

# HARUYAMA REPORT

## 第42期年次報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

**はるやま商事株式会社**

(証券コード: 7416)

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主 確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 実施する場合は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所(市場第一部)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告とします。 公告掲載アドレス <a href="http://www.haruyama.co.jp/">http://www.haruyama.co.jp/</a> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324(通話料無料)

### 株主優待制度

100株以上ご所有の方へ

15%割引券

+

ネクタイ または ワイシャツ  
ブラウス

贈呈券 1枚進呈!

●所有株数に応じて15%割引券進呈!

100株～	499株	2枚
500株～	999株	4枚
1,000株～	2,999株	6枚
3,000株～		10枚



### 会社の概要

商号	はるやま商事株式会社		
設立	昭和49年11月6日		
資本金	39億9,136万8,000円		
本社	岡山市北区表町一丁目2番3号		
主な事業内容	衣料品及びその関連用品の販売		
役員	代表取締役社長執行役員	治山正史	(平成28年6月29日現在)
	取締役執行役員	伊藤卓	
	取締役	松田良成	
	常勤監査役	佐藤晃司	
	監査役	熊谷茂貴	
	監査役	中川雅文	
主な子会社	株式会社モリワン 株式会社テット・オム 株式会社ミック		
従業員数	単体	1,273名	
	連結	1,360名	

### 株式情報

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	16,485,078株 (うち自己株式 220,984株)
株主数	20,324名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数	持株比率
治山正史	2,294,072株	14.10%
治山正次	1,759,456株	10.81%
治山邦雄	1,498,722株	9.21%
有限会社岩淵コーポレーション	1,324,500株	8.14%
株式会社四国銀行	755,040株	4.64%
はるやま取引先持株会	466,200株	2.86%
はるやま社員持株会	440,225株	2.70%
治山美智子	358,892株	2.20%
岩淵典子	349,900株	2.15%
株式会社中国銀行	313,020株	1.92%

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

はるやま商事株式会社 <http://www.haruyama.co.jp/>



「健康」を  
事業のキーワードとして  
新商品を開発

代表取締役社長執行役員

吉山 正史

### 第42期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を背景に緩やかな回復基調をたどる一方、中国をはじめとした新興国での景気後退、株価の下落、円高の影響などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

衣料品小売業界におきましては、天候不順の影響により客数が低迷したものの、客単価(1人当たりの平均購入総額)が上昇基調で推移したこともあり、全般的に好調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、差別化戦略の取り組みや積極的な出店が功を奏し、既存店を中心に客



数が増加したことに加え、品質を重視した高機能、高価格商品の売れ行きが好調に推移いたしました。

これらの結果、当連結会計年度におきましては、売上高543億8千万円(前期比7.9%増)の増収となりました。また、営業利益23億5千2百万円(前期比51.6%増)、経常利益26億1千万円(前期比49.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益10億4千万円(前期比186.6%増)と、各段階利益においても大幅な増益となりました。

### 今期の見通しについて

今期の見通しにつきましては、着実な新規出店を継続しつつ、ブランド商品の強化、「健康」をテーマにした新しい機能

商品の開発、レディース商品の品揃えの充実を通じて既存事業の競争力を強化し、さらなる売上拡大を図ってまいります。

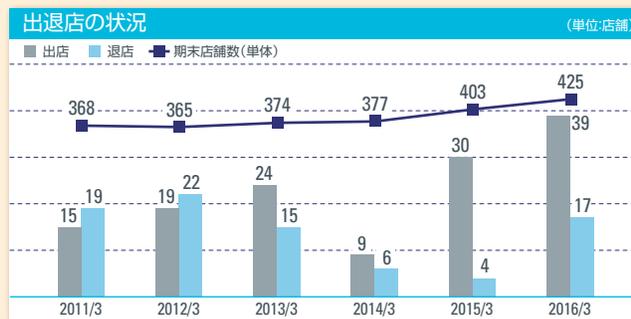
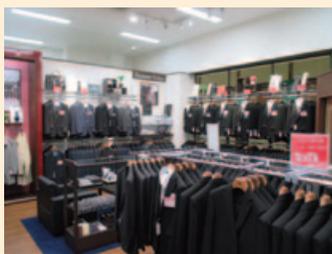
今期の業績につきましては、売上高570億円(前期比4.8%増)、営業利益24億5千万円(前期比4.1%増)、経常利益27億円(前期比3.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益11億円(前期比5.7%増)の増収増益を見込んでおります。

みなさまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## はるやまフジグラン広島店 10月30日オープン

10月に「はるやまフジグラン広島店」をオープンいたしました。

これまで、広島県内において郊外型店舗の拡充を進めてまいりましたが、昨今のワンストップ型ショッピングへのニーズの高まりを受け、従来以上にライフスタイルの一部としてお気軽にご利用いただける店舗出店を進めるとともに、ドミナントによるさらなる認知度向上を目指してまいります。



### 【当期(第42期)の出退店】単体

	出店	退店
はるやま	7	6
P.S.F.A	20	1
フォーエル	8	6
トランスコンチネンツ	4	1
100円ショップ	0	3
計	39	17

## 01

「スーパードバイブル」はるやま、健康宣言!

### ストレス対策シリーズ 新しい商品カテゴリーの創造

新しい商品カテゴリーとして、紳士服業界初となる「健康」をテーマとした「ストレス対策スーツ」を発売いたしました。この「ストレス対策スーツ」は各種メディアで話題になると同時に、お客様からも大変ご好評をいただきました。さらに、「ストレス対策シリーズ」の新商品として、ファイテン株式会社との共同で「ファイテンシリーズ商品」を開発いたしました。

具体的には「ストレス対策スーツ」や当社最大のヒット商品である完全ノーアイロンの「アイシャツ」に同社の技術を導入した「ファイテンスーツ」や「ファイテンアイシャツ」などの開発に注力いたしました。当社は今後も「健康」を事業のキーワードとして新商品を開発するなど、様々な施策に取り組んでまいります。



## 02

P.S.  
FA

### シャツ・ブラウス専門店、 路面ショッブ展開へ



平成27年12月23日に「Perfect Shirt Factory」の新橋外堀通り店と自由が丘南口店が同時オープンしました。

「Perfect Shirt Factory」は、P.S.FAがスーツとともに展開してきた、デザイン性と機能性に優れたシャツ・ブラウスをクローズアップした店舗です。“すべての人に愛されるPerfectなシャツ”をコンセプトとし、色、柄、サイズなど種類豊富なラインナップと、パターンオーダーやネクタイ・小物も取り揃え、「自分らしいスタイル」を見つけていただけるショッブを目指しています。

## 03



### ブランドの再始動から1年



平成26年10月1日に1号店をオープンし、ブランドの再始動から1年、TRANS CONTINENTSの世界観を最大限に表現する新たなフラッグシップショッブとして平成27年12月10日に「TRANS CONTINENTSららぽーと立川立飛店」がオープンしました。



シーンを意識したスタイリングや旬のアイテムを多彩に配置し、ラグジュアリーな旅をするかのように、ゆっくりとファッションを楽しむ空間となっています。また、今後はプレミアムラインも登場予定となっており、TRANS CONTINENTSの優れたセンスで、ビジネスもカジュアルも楽しめるウェアがさらに充実します。

# 連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成28年3月31日現在)
現金及び預金	7,324	9,125
商品	13,678	13,792
その他	5,537	5,473
流動資産	26,540	28,391
有形固定資産	21,840	20,817
無形固定資産	356	245
投資その他の資産	12,140	11,187
固定資産	34,337	32,251
資産合計	60,877	60,643
流動負債	17,274	18,273
固定負債	9,171	7,213
負債合計	26,446	25,487
株主資本	34,246	35,038
その他の包括利益累計額	170	104
新株予約権	13	13
純資産合計	34,431	35,156
負債・純資産合計	60,877	60,643

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	50,401	54,380
売上原価	20,950	22,794
販売費及び一般管理費	27,898	29,233
営業利益	1,552	2,352
営業外収益	467	491
営業外費用	267	233
経常利益	1,752	2,610
特別利益	83	101
特別損失	683	503
税金等調整前当期純利益	1,152	2,209
法人税、住民税及び事業税	287	1,279
法人税等調整額	501	△111
当期純利益	363	1,040
親会社株主に帰属する当期純利益	363	1,040

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

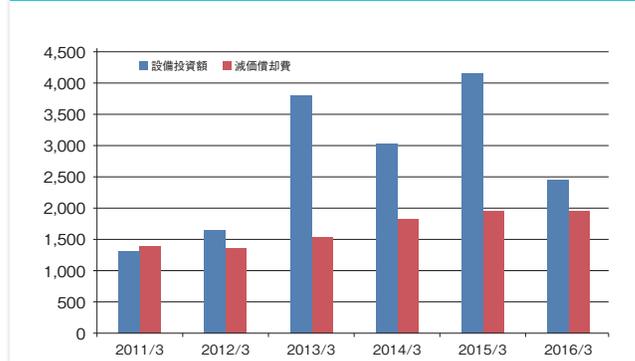
	前連結会計年度 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	842	5,293
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,051	△1,230
財務活動による キャッシュ・フロー	1,760	△2,261
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△448	1,800
現金及び現金同等物の 期首残高	7,757	7,308
現金及び現金同等物の 期末残高	7,308	9,109

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## POINT

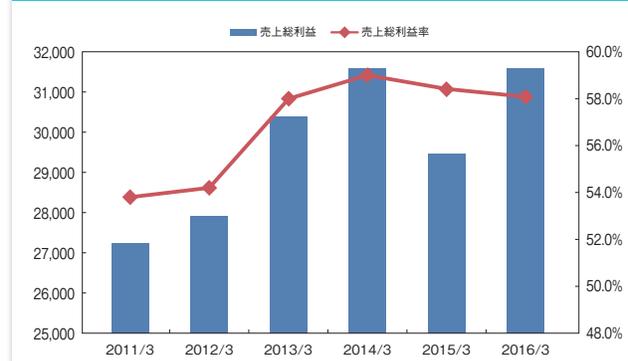
### 設備投資額と減価償却費の推移

(単位:百万円)



### 売上総利益の推移

(単位:百万円)



### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は52億9千3百万円(前期比528.2%増)となりました。税金等調整前当期純利益が22億9百万円、減価償却費が19億7千2百万円、減損損失が3億6千5百万円の計上があったこと、退職給付に係る負債の増加が2億5千8百万円あった一方で、売上債権の増加が6億1千万円あったことなどによるものであります。

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は12億3千万円(前期比59.7%減)となりました。これは主に新規出店・既存店の改装等による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入による支出が27億8千6百万円あった一方で、信託受益権の売却による収入が9億7千万円あったことなどによるものであります。

### ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は22億6千1百万円(前期は17億6千万円の獲得)となりました。これは主に長期借入による収入が6億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が24億1千6百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出が4億9千3百万円あったことなどによるものであります。